

財務リーフレット 2021

(令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日)



愛知教育大学公式マスコットキャラクター

「愛教ちゃん(左)とエディ(右)」



国立大学法人
愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

※財務に関する情報(ホームページ)
URL (<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/release/zaimu.html>)



国立大学法人愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

愛知教育大学未来基金のご案内

愛知教育大学未来基金による事業

未来基金は、学生の教育研究活動・修学に関する支援事業や国際交流に関する支援事業など学生支援のために幅広く活用しています。



愛知教育大学未来基金の種類

AUE修学支援基金	平成28年度に創設され、「奨学金、海外留学支援」など限定した事業に使用しています。
教育研究基金	平成17年度に創設され、学生表彰、留学生の交流、課外活動等で、幅広く学生を支援しています。

愛知教育大学未来基金の支給実績

新型コロナウイルス感染症流行下での困窮学生、新入生、帰国困難留学生への支援として**604**万円
奨学支援として **9**名に**120**万円
留学生の交流支援に**30**万円



募金方法等は以下をご確認ください。
<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/kikin/about.html>

愛知教育大学未来基金に関するお問い合わせは以下までお願いします。
広報課 未来基金事務局
TEL:0566-26-2139 FAX:0566-95-0035
kikin@m.auecc.aichi-edu.ac.jp



数字で見る愛知教育大学

令和3年5月現在



歴史

148年
(愛知県養成学校開校より)

取得可能な
教員免許

6種類(全校種)

幼稚園 小学校
中学校12教科 高等学校10教科
特別支援学校 養護教諭



県内市町村・教育
委員会等との連携

52



国際交流協定



附属学校園

14力国 **27**校

7つ

幼稚園 小学校(2校)
中学校(2校) 高等学校
特別支援学校



常勤教職員数

教員数 [大学]	職員数 [附属学校]	職員数
196人	187人	151人
[合計]		534 人



学生数

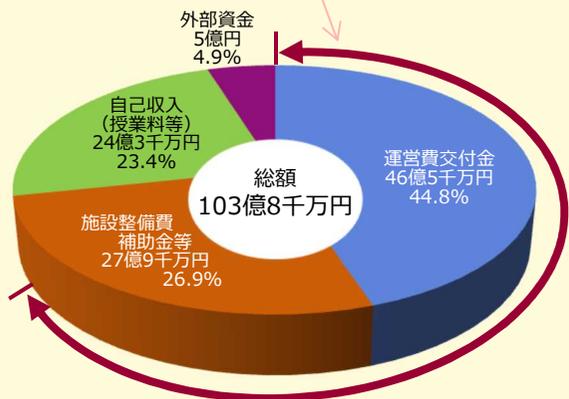
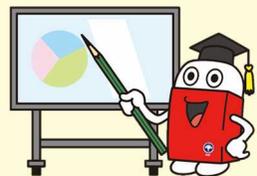
[学部]	[大学院]	[専攻科]	[附属学校]
3,703人	266人	32人	2,780人

[合計] **6,781**人

愛教大を支える資金

事業を行うに当たって必要な収入は、大きく分けて、運営費交付金などの国から交付される運営資金、授業料などの自己収入、受託研究などの外部資金などになります。

国等からの収入
74億4千万円
(全体の71.7%)



令和2年度収入割合

※運営費交付金は前年度からの繰越分を除いています。
外部資金には科学研究費による収入も含まれています。

教育・研究環境の整備(自然科学棟)

キャンパスマスタープランに基づいて、建物の老朽改善と共に、多種多様な授業や学びの形態に対応できるラーニング・コモンズや模擬授業実験スペース、数学や理科教育等を専門的に学修できる専門教育実験室、愛知県や名古屋市等の地方自治体や企業と連携して教育教材を開発するスペース、及びICT機器を活用した遠隔授業や情報発信スペース等の整備を行いました。



学生実習実験室(2F)



教育活動(学生支援)

令和2年度における教育に係る経費は約70億2千万円となりました。このうち、学部・大学院の学生への教育活動費は約47億6千万円となりました。

教育経費(人件費、固定資産など)	70億2,518万円
うち学部・大学院の学生への経費	47億6,847万円
学生数(令和3年5月1日現在)	4,001人

学生一人当たり
に換算すると

約**119**万円

どのような支援が
行われているのだろう



入学金・授業料の免除

入学金は**81**人の入学生へ約**1,627**万円、

授業料は前期後期累計**984**人の学生へ約**1億9千**万円の免除を行いました。

附属学校の環境整備

GIGAスクール構想により、児童生徒への1人1台タブレット端末の整備、電源キャビネットの設置および校内通信ネットワーク整備が完了しました。

(GIGAスクール関連事業の主な支出)

(単位:万円)

事業内容	支出額	事業内容	支出額
情報機器端末等整備	9,944	キャビネット設置	1,215
校内通信ネットワーク整備	2,705	GIGAスクールサポーターの配置	345

地域貢献・社会連携活動

愛知教育大学は教員養成に特化した広域拠点型養成大学として、広く社会と連携し教育研究の成果を還元しながら社会の発展に貢献していきます。

地域連携センター

■丹茱地区(犬山市, 江南市, 岩倉市, 大口町, 扶桑町)教育委員会, 稲沢市教育委員会と相互連携に関する協定を締結

相互連携協定及び覚書を結び、協定等の締結により連携する愛知県内の教育委員会は**49**教育委員会となりました。学校教育上の諸課題の解決と充実を図り、教員養成に特化した広域拠点型教員養成大学として、さらに地域との連携を深めています。

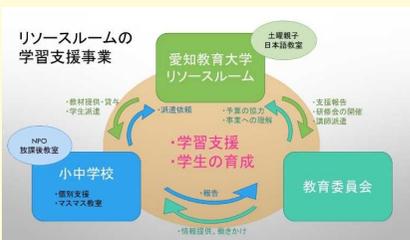


- 令和2年度協定締結市町村教育委員会
- 令和元年度までに協定締結済み市町村教育委員会等

日本語教育支援センター

日本語教育支援センターは、増加する外国人の日本語指導等に寄与することを目的とし、令和2年4月に設置されました。

地域の外国人児童生徒等を支援するため、将来、教員及び教育関係専門職を目指す学生の育成や、学校教育現場において外国人児童生徒支援にあたる教員・地域における支援者の育成を行っています。さらに、教材開発等も行っており、ホームページ等で広く情報を発信しています。



▲支援の様子

外国人児童生徒支援リソースルーム

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/>

日本語指導者 研修・養成の部屋

<https://ikusei.nihongo.aichi-edu.ac.jp/>

